

# 西東京市新型コロナウイルス感染症に対する対応・取組 (その5)

～ワクチン接種に向けた体制づくりを急ぐとともに 感染拡大防止を図る～  
市内事業者への「緊急支援」を実施

## 新型コロナウイルス感染症 緊急事態宣言



令和3年1月8日から2月7日まで

令和3年1月



西東京市

## ～ ワクチン接種に向けた体制づくりを急ぐとともに 感染拡大防止を図る ～

市民の皆様におかれましては、年末年始における帰省の自粛や友人との会食を控えるなど、静かにお過ごしいただいたことと存じますが、今年に入り、東京都内新規感染者数が2,000人を超えるなど、依然として感染者が拡大し、大変厳しい状況となっております。

政府対策本部では、1月8日から2月7日までを実施期間とする再度の緊急事態宣言が行われました。

このような状況において、本市では、成人式を急遽、会場での実施を見合わせ、動画による配信に変更させていただきました。

成人式を楽しみにしていた新成人の皆様、ご家族の皆様、そして、成人式に関わるご関係の皆様におかれましては、誠に申し訳ございませんでした。今は、皆さんの、そしてご家族の健康を第一に体調の管理をお願いします。

新型コロナウイルス感染症は、私たちがこれまで当たり前のように過ごしてきた日常生活に大きな影響を与え、人の「健康」だけでなく、まちの「健康」にも波及しております。いつ自分が感染してもおかしくないという感染リスクを念頭におきながら、この緊急事態宣言期間中は、三密の回避、会食の自粛など、最大限の注意を払ってまいりましょう。

感染症のワクチンについてでございますが、西東京市では20万市民の皆様への接種を確実に進める体制を整えるため、地域の医療関係者の皆様のご協力もいただきながら取り組んでまいります。

日々の生活を支えるために、感染への不安がある中で地域の社会生活を支えていただいている医療・介護従事者の皆様をはじめ、エッセンシャルワーカーの皆様に対しまして、あらためて敬意を表します。

西東京市では、「人」「まち」が健康になるよう市職員一丸となって今後も取り組んでまいります。

市民の皆様の引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

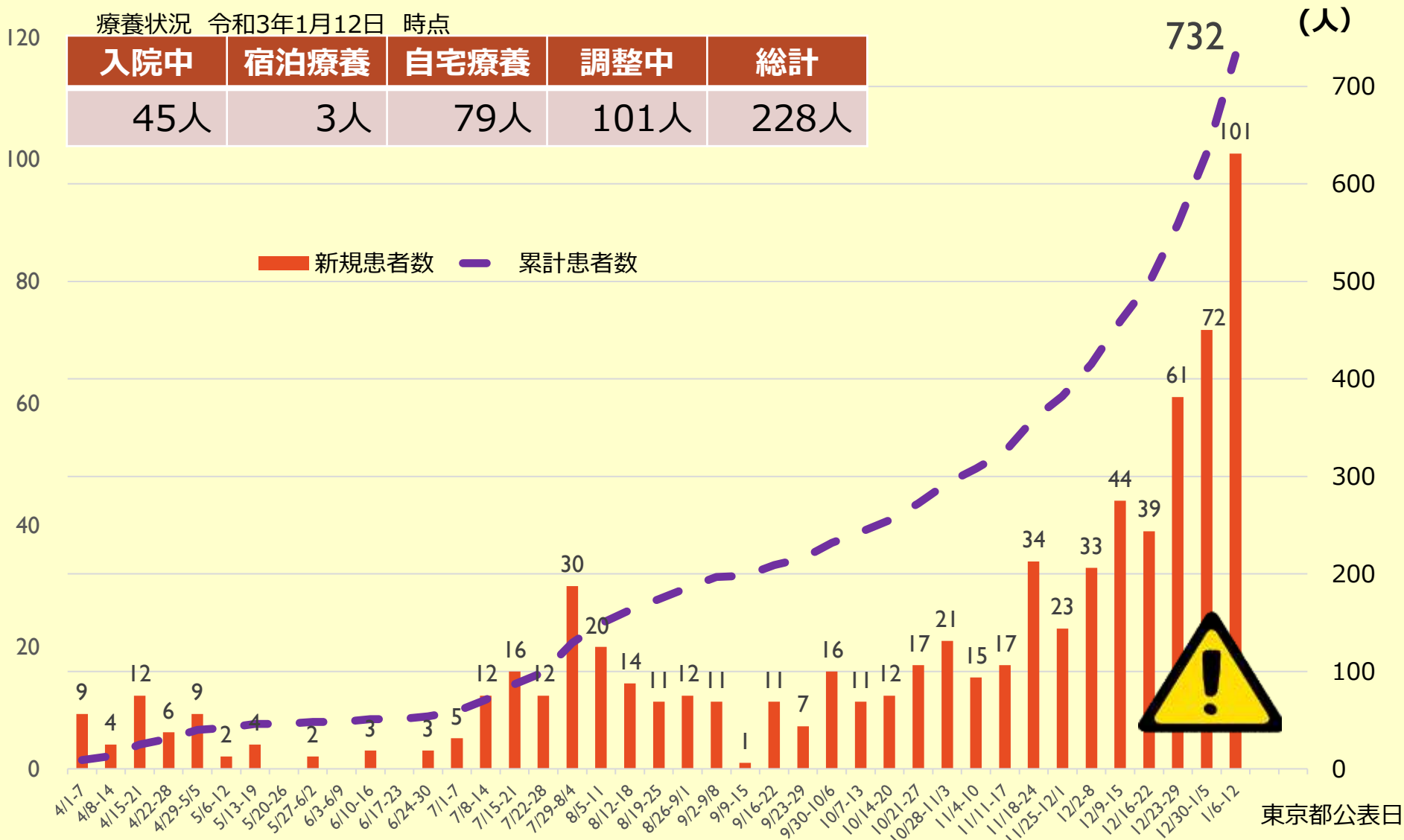
令和3年1月

西東京市長 丸山浩一

# 新型コロナウイルス感染症患者数（西東京市）

療養状況 令和3年1月12日 時点

入院中	宿泊療養	自宅療養	調整中	総計
45人	3人	79人	101人	228人



東京都公表日

**緊急事態宣言期間  
(1月8日～2月7日)**

**緊急事態宣言期間 (4月7日～5月25日)**

# 全世代で感染 急増中



～「うつさない」「うつらない」「持ち込まない」～

市内新規感染者の状況

0～10代



20・30代



40～60代



70代以上



～ 西東京市 ～

# 東京都 専門家によるモニタリング会議コメント・意見 抜粋〈感染状況〉

- ✓ **クラスターが頻発** 感染拡大が続いている。**極めて深刻な感染状況**
- ✓ 新規陽性者数は、**20代**が全体の**28.2%**、**30代**が**20.2%**である。  
20~40代が全体の**64%**を占める
- ✓ **重症化リスクの高い65歳以上の高齢者**の新規陽性患者数が前週より**倍増**。
- ✓ 濃厚接触者に占める感染経路としては、**「同居人」からの割合が57.2%**  
次に会食が10.8%となっている（**特に20代・30代の会食**などを通じての感染が多数報告）。
- ✓ 同居人からの感染者数が**著しく増加**。**家庭内での感染予防策の徹底**が求められる。
- ✓ 長時間に及ぶ会食、大声等の発生を伴う**イベント・パーティー等は感染リスク増大**
- ✓ **親戚の集まりや年越しパーティー**などを通じての感染例も多数報告
- ✓ **無症状の陽性者**の割合 全体の**16.2%**

# 新型コロナウイルス感染症に対する西東京市の取組

～ワクチン接種に向けた体制づくりを急ぐとともに 感染拡大防止を図る～  
市内事業者へ「緊急支援」を

ワクチン接種の体制構築・市内事業者支援策を盛り込んだ補正予算を編成し、市議会臨時会を開催させていただきます。

## 「人」のいのち・健康を守る

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、すでに欧米で接種が開始されているワクチン接種に向け、その**準備体制構築**を早急に進めます。
- 全世代で市内感染者が増加しています。緊急事態宣言期間中において、特に注意したい内容を、誰にもわかりやすく発信していきます。
- 学校や保育園など 集団での生活については、これまで以上に慎重な感染対策に努めます。
- 市役所の業務継続を図るため、**在宅勤務体制、時差出勤等の対策**を講じます。

## 「まち」を健康に 日常を取り戻す

- 緊急事態宣言等により多大な影響を受ける**市内事業者に向けた緊急支援**をスピード感をもって行います。

# 西東京市における 新たな取組



1月18日 市議会臨時会を招集



～緊急事態宣言による「事業者緊急支援」～

市内経済をスピード感をもって支える 補正予算（11号）のポイント

◆ 市内事業者緊急支援事業

1月臨時会 補正予算（11号）提案予定

予算額 2億5,950万円

国の緊急事態宣言等により、経済活動に影響を受けた市内事業者の売上げ減少への対策として、家賃や人件費等の固定費についての負担軽減・事業継続の支援を目的とした緊急経済対策を実施する。

区分	支援内容等
主な申請要件	売上げが減少した市内中小企業・個人事業主で以下のいずれかに該当 ①令和3年1月の売上げが前年同月比で20%以上の減少 ②令和2年2月から同年12月までに開業した事業者で、令和3年1月の売上げが開業後最大の売上げの月と比べて20%以上の減少
支援金の使途	毎月の支払を必要とする固定費
支援額	一律 <b>10万円</b>
支援金の申請期間	予定 令和3年 <b>3月中旬</b> から（別途 相談期間等 あり）
予算額	対象 2,500事業者 ほか 事務経費 予算総額 2億5,950万2,000円



～新型コロナウイルスワクチン接種に向けた体制確保準備～

補正予算（11号）のポイント



◆新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

1月臨時会 補正予算（11号）提案予定

**予算額 6,425万円**

- 「新型コロナウイルスワクチン準備担当」を設置（令和2年12月）
- 速やかなワクチン接種開始に向け、接種体制の確保に必要な経費を予算化

- ・医療資材経費
- ・システム改修
- ・コールセンター運営経費
- ・接種券等の作成
- ・その他 事務機器等



接種券				
券種	2	ワクチン接種	1	回目
請求先	〇〇県〇〇市		123456	
券番号	1234567890			
氏名	厚生 太郎			

OCRライン（18桁）



# 新型コロナウイルスワクチン準備担当を設置



健康福祉部

健康課

事業調整係

保健係

発達支援係

新設

令和2年12月15日設置

ワクチン  
準備担当

- ・システム改修
- ・接種券準備
- ・医療機関調整
- ・その他接種体制準備

# ～感染リスクを正しく理解し、 基本的な感染防止対策を皆で行いましょう～

市内公共施設のほか駅前大型LEDビジョンを利用して注意喚起



- 👉 **会食「注意」**
- 👉 **不要不急の外出自粛**
- 👉 **マスクを着用しましょう**
- 👉 **手洗い・換気 忘れずに**

# 新型コロナウイルス対策推進中 COVID 19



駅前大型LEDビジョンを活用しての注意喚起



防災行政無線を活用した  
定時放送を実施



青色パトロールカーによる市内啓発

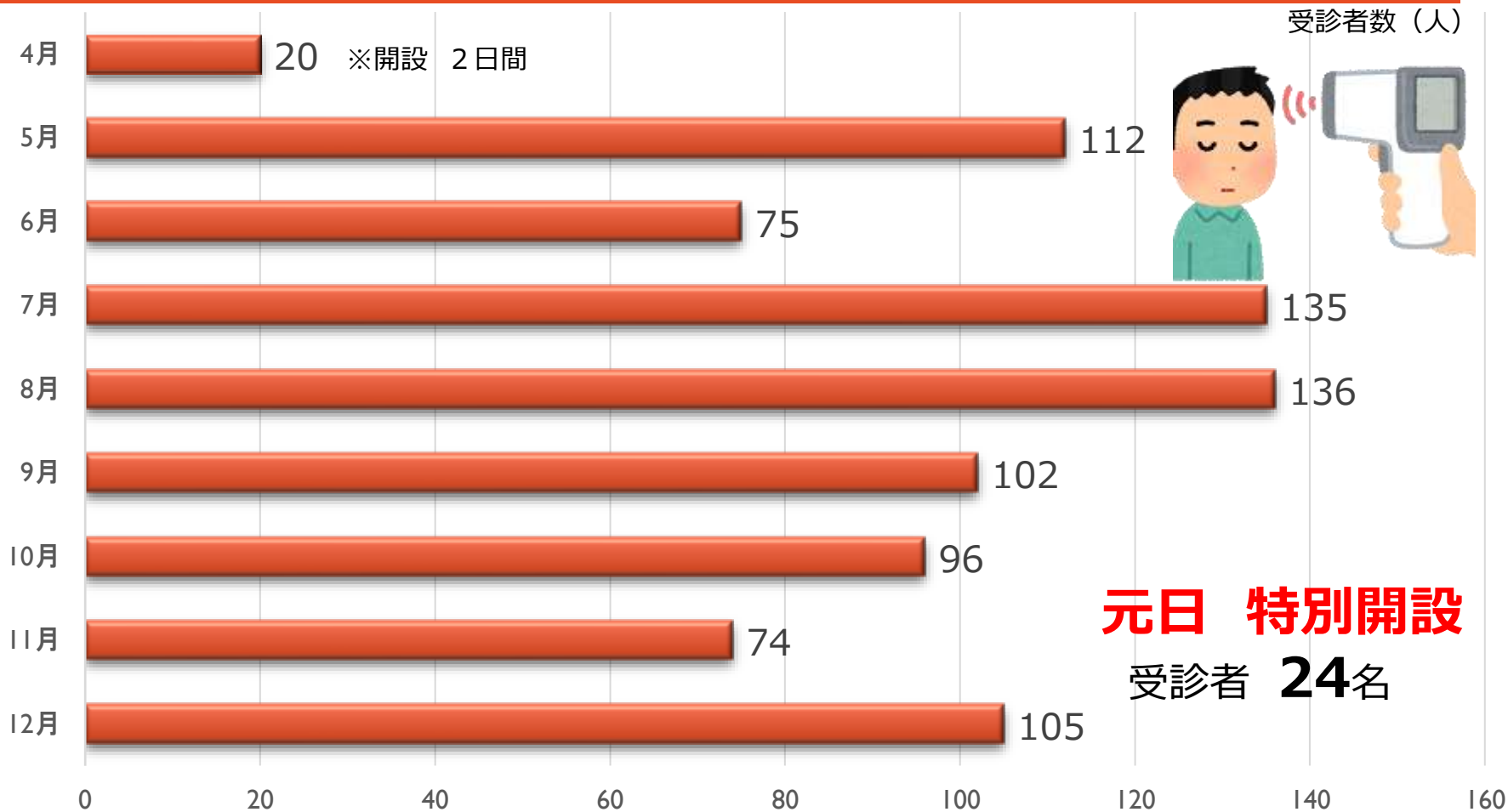


# これまでの対策・地域活動 報告



# 西東京市医師会 発熱外来受診状況

～市では令和2年4月に西東京市医師会が市内医療機関に開設した発熱外来の運営を支援しています～



**元日 特別開設**  
受診者 **24名**

～ 医療関係者の皆様 連日 ありがとうございます。～

## 高齢者施設・障害者施設へのPCR検査等の経費支援

～ 施設等での感染拡大を受け、対象検査回数を拡充します～



12月15日 補正予算（9号）可決

### ◆ 新型コロナウイルス感染症対策・高齢者施設等PCR検査等経費支援事業

予算額 1億4,826万円

東京都補助事業 10/10

高齢者施設等の重症化するリスクの高い者の集団で形成される施設等に対し、積極的にPCR検査等を行うことで、感染者の発生を把握し、早期の措置を講じることにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図ることを目的とします。

#### 1 対象施設等

（高齢分野）

市内の認知症高齢者グループホーム、短期入所（ショートステイ）、通所施設、特定施設入居者生活介護の介護保険サービスを行う事業所・施設並びに軽費老人ホーム及び養護老人ホーム

（障害分野）

市内のグループホーム、短期入所（ショートステイ）及び通所施設並びに日中一時支援事業所

#### 2 対象者（約7,300人）

ア 施設又は事業所の職員（高齢分野 118/障害分野 70施設・事業所）

イ 入所者又は利用者

#### 3 予算規模

対象 約7,300人に対し、2万円の補助（**補助上限の範囲で複数検査 可能**）



## コロナ禍における 新たなビジネスモデルを支援

1グループ最大 **100万円**の補助

### ◆ 新たなビジネスモデル・経営革新チャレンジ支援補助事業 予算額 **3,396万円**

7月31日 補正予算（6号）可決

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者の事業継続・地域経済の活性化への取組みを応援します。

市内事業者がグループ（3事業者以上による構成）となり、「感染症防止対策」や「新しい生活様式」に対応した「新たな販路拡大・新サービスの展開」についての事業提案を募集し、18件が採用されました。

申込件数	採用件数
21件	18件



西東京市内タク配料金  
お料理代+1,000円～

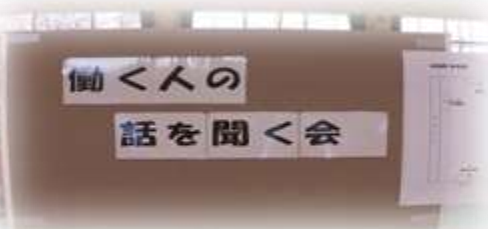
料金は税込みです。  
距離により西東京市内1000円～2000円(上限)  
西東京市以外で配送ご希望の方はお問い合わせください。



# コロナ禍における地域と学校による協働活動

～中止となった職場体験学習を 保護者・地域・学校の「三位一体」により開催～

例年実施している中学2年生の「職場体験学習」が中止となりましたが、保護者や地域住民・事業者の協力による「働く人の話を聞く会」を学校体育館・教室で開催しました。



令和2年12月5日（土曜）  
西東京市立柳沢中学校



柳沢中学校の取組は、西東京市総合教育会議（令和3年1月19日開催予定）で報告予定です。



### 「働く人の話を聞く会」実施の紹介

12月5日(土) 10:40~12:30

コロナ禍のため、今年の2学年の職場体験学習は中止となりましたが、地域の方々のご協力で「働く人の話を聞く会」を実施することとなりました。この企画は「保二小おやじの会」「柳中おやじサポーター」の応援で実施可能となりました。なんと18職種に及ぶブースが開設され、20名以上の講師の方にご協力頂きます。「仕事の内容」「大変さ」「成就感」等の講義を行って頂きます。これまでに無い一大イベントとなりそうです。新型コロナウイルス感染防止に最大限努め、「新しい学校の生活様式」を創造していきます。

この企画を進めるにあたり、あらためて「子ども達にとってより良い教育活動」を進めていくためには、学校の方だけでは実現しないと感じました。学校・保護者・地域の方々と「三位一体」となった教育活動を構築する大切さを再認識しました。本校は、次年度に向けて確かな「カリキュラム・マネジメント」を構築していきます。具体的には、次年度の「教育課程」を、保護者の方・地域の方と一緒に考え力を合わせて進めたいと思っています。どうぞ、今後とも保護者の皆様・地域の皆様のご支援をよろしくお願い致します。

- 医療系(薬剤師・看護師・獣医師)   ○心理・福祉・リハビリ系(介護士・社会福祉士)   ○教育・保育系(保育士)   ○地方公務員(市役所職員)
- Web関連(Webライター)   ○建築・設計系(大工・外構設計)   ○情報通信系(衛星通信・衛星放送)   ○保安系(セコム)   ○企業系(トヨタ)
- エンジニア(電機メーカーエンジニア)   ○飲食系(パティシエール・調理師)   ○国際系(国際協力NGO)   ○環境系(環境調査員)

柳沢中学校 学校だより「朱雀」より





企画・運営 ホニホニおやじの会・柳中おやじサポーター



柳沢中学校の取組は、田無駅北口アスタビジョンにて、  
放映中（2月8日まで）